

保険料率は据え置き

後期高齢者医療保険料

本年第1回茨城県後期高齢者医療広域連合議会定例会が2月17日開かれ、平成22・23年度の後期高齢者医療保険料率が次のとおり決定されました。

- 均等割額 3万7462円
 - 所得割率 7・60%
- ※保険料率は県内一律となり、医療費の動向等をふまえて2年

ごとに見直されます。

平成22年度の保険料額については、本年7月中旬以降に市国保年金課から送付される「平成22年度後期高齢者医療保険料・保険料額決定通知書」をご確認ください。

なお、平成22年度および23年度の後期高齢者医療保険料率

みらい平の設計図

都市計画の変更

伊奈・谷和原丘陵部一体型特定土地区画整理事業の事業計画変更（将来の土地利用計画の変更等）により、昨年から手続きを進めてきた「伊奈・谷和原丘陵部地区の都市計画（用途地域・地区計画）」が、3月25日付けで変更になりました。対象

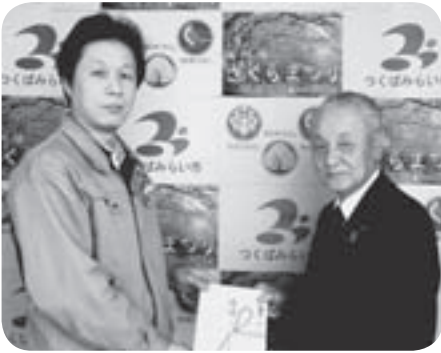


木製パレットの寄贈

市防災施設に活用

市では(株)LDFつくば工場（絹の台）から、業務で使用してきた木製パレット35枚を寄贈していただきました。

今後、このパレットの上には、あらかじめ作成しておいた防災用の土のう袋や融雪剤を積んでおき、罹災時にクレーンを利用し、運搬車などに積載することが可能となりました。ありがとうございました。



(株)LDFの谷沢参事（左）から目録を受ける飯島市長（右）

は、前年度の保険料率が据え置かれました。

また、民間企業等の健康保険の被扶養者だった方の軽減について、保険料を算定する際の均等割額の9割軽減が、引き続き決定されました。

- 問 県後期高齢者医療広域連合事業課保険料班 ☎ 029-309-1213
- 問 伊奈庁舎国保年金課 ☎ 58-2111（内線1182・3）

これらに伴い、都市計画図や地区計画パンフレットなどが一部修正になりますので、ご注意ください。

- 問 谷和原庁舎都市計画課 ☎ 58-2111（内線8161）

市民ニーズに対応するため

市職員人事異動（平成22年4月1日付け）

多様化・高度化する市民ニーズに迅速・的確に対応し、市民のくらし満足度を向上させるため、それぞれの職に最もふさわしい能力と適性を備えた職員を配置するとともに、職員一人ひとりが積極性をもって、能力を最大限発揮していくことが必要です。

市では、職員の意識改革を進め、チームスピリットのもと市民第一の市政づくりに積極的に取り組むため4月1日付けで人事異動を行いました。

※異動者多数のため、課長補佐級以上を掲載します。なお、（ ）内は、旧所属および前職です。

総務部

- ◆ 部長 中川修（市民経済部

- 長）● 総務課長 沖田照雄（税務課長）● 財政課長 豊島利夫（下水道課長）● 税務課長 瀨崎和弘（学校教育課長）○ 企画政策課長補佐 梅本和成（伊奈学校給食センター所長）○ 財政課長補佐 荒井一志（同主査）○ 税務課長補佐 草間節（社会福祉課長補佐）○ 税務課収納対策室長 梁谷武（税務課長補佐）

保健福祉部

- 児童福祉課長 中村将（同課長補佐）● 国保年金課長 中泉次男（特定事業推進課長）● 健康増進課長 沼尻春満（都市計画課長補佐）○ 社会福祉課長補佐 古谷隆夫（財政課長補佐）○ 児童福祉課長補佐 小菅美智子（市民経済部市民窓口課長補佐（谷和原庁舎））

市民経済部

- ◆ 部長 片見和男（都市建設部長）● 農政課長 中島強（企画政策課長補佐）○ 市民窓口課長補佐 中山和広（生涯学習課スポーツ振興室長）○ 市民窓口課長補佐（谷和原庁舎） 直井仁

都市建設部

- ◆ 部長 森勝巳（会計管理者兼会計課長）● 建設課長 吉田邦恵（健康増進課長）● 特定事業推進課長 井波進（議事事務局長）● 下水道課長 松崎昭徳（同課長補佐）○ 都市計画課長補佐 中村涉（会計課長補佐）○ 下